資料１

子ども・子育て家庭を取り巻く現況について

目　次

（１）人口等 …… １
総人口の推計 …… １
年齢階層別人口の推計 …… １
世帯数と平均世帯人員の推計 …… ２
就学前、就学児童数の推移 …… ２
出生数・合計特殊出生率の推移 …… ３
婚姻率と離婚率の推移（人口千対） …… ３
男女の未婚率 …… ４
初婚年齢の推移 …… ４
高齢出産率の推移 …… ５
低出生体重児出生率の推移 …… ５
１０代の人工妊娠中絶率の推移 …… ５

（２）子どもと親の健康づくり …… ６
ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間があると回答した親の割合 ６
子育てをしていていらいらすることが多いと回答した人の割合 …… ６
子育てのことで不安に思ったり、悩んだりすることがあると回答した人の割合‥ ６
乳幼児をもつ保護者の喫煙率 …… ７
小・中学生の朝食摂取状況の割合 …… ７

（３）障害のある子ども …… ７
１８歳未満の障害児数 …… ７
発達障害にかかる新規相談件数 …… ７

（４）子どもの遊び場と居場所 …… ８
留守家庭子ども会のクラス数、登録児童数 …… ８

（５）児童虐待 …… ８
相談・通告件数 …… ８
１８歳未満人口に対する相談・通告件数の割合（人口千対） …… ８
相談・通告のあった児童の年齢構成 …… ９

（６）社会的養護 …… ９
児童養護施設在籍者数 …… ９
乳児院在籍者数 …… ９
里親委託児童数、登録里親数 …… ９
ファミリーホーム、自立援助ホーム在籍者数 …… ９

（７）子どもの貧困 …… １０
貧困率の年次推移（全国） …… １０
母子・父子世帯数、児童扶養手当受給者数 …… １０
母子・父子世帯の平均世帯人員、年間収入（全国） …… １１
就学援助受給者数・受給率の推移 …… １１

（８）教育・保育施設 …… １２
保育園入園希望児童数、入園待機児童数 …… １２
保育園定員及び入園児数 …… １２
幼稚園定員及び入園児数 …… １３
保育園・幼稚園の入園状況 …… １３

（９）多様な保育サービス …… １３
留守家庭子ども会のクラス数、登録児童数 …… １３

(10) 子育て家庭に対する養育支援 …… １４
子育て短期支援事業利用延べ日数 …… １４
ファミリーサポートセンター事業における会員登録数、活動件数 …… １４
常設型オープンスペースの参加者数 …… １４

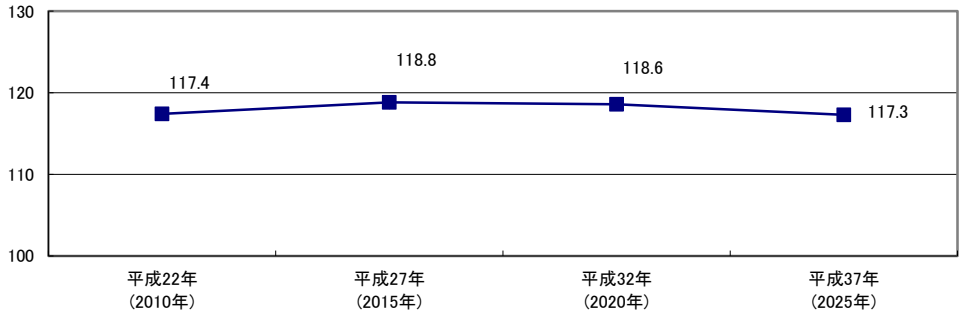
(11) 就労 …… １５
年齢階層別の労働力率 …… １５
育児休業取得率 …… １５

(12) いじめ、不登校、非行等 …… １６
いじめ認知件数の推移 …… １６
不登校児童生徒数の推移 …… １６
暴力行為発生数の推移 …… １７
ひきこもり状態の児童生徒数 …… １７

(13) 安全・安心なまちづくり …… １７
不審者情報の集計 …… １７
交通事故発生状況 …… １７

(1)　人口等

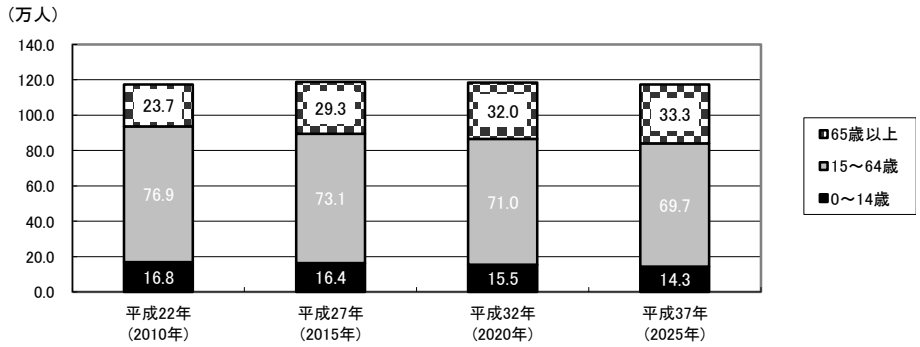
◆総人口の推計



（国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来人口推計」）（単位：万人）

区分	平成 22 年 (2010 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 32 年 (2020 年)	平成 37 年 (2025 年)
広島市	117.4	118.8	118.6	117.3

◆年齢階層別人口の推計

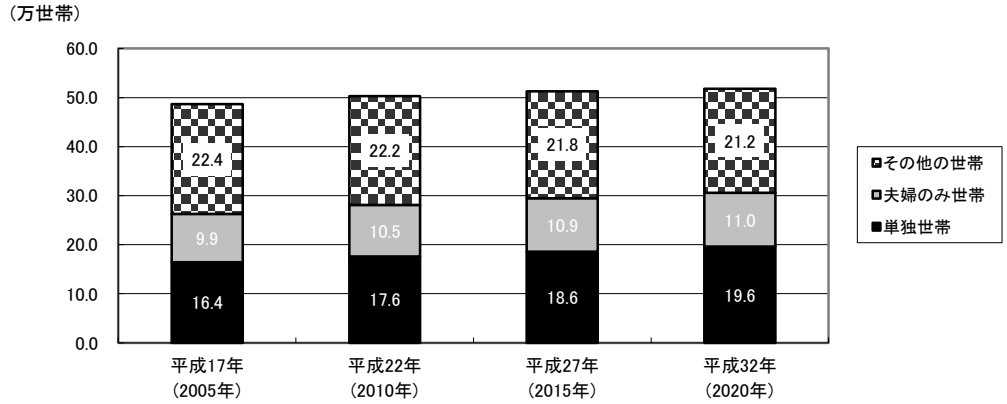


（国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来人口推計」）（単位：万人）

区分	平成 22 年 (2010 年)	平成 27 年 (2015 年)	平成 32 年 (2020 年)	平成 37 年 (2025 年)
0～14 歳	16.8 （14.3%）	16.4 （13.8%）	15.5 （13.1%）	14.3 （12.2%）
15～64 歳	76.9 （65.5%）	73.1 （61.5%）	71.0 （59.9%）	69.7 （59.4%）
65 歳以上	23.7 （20.2%）	29.3 （24.7%）	32.0 （27.0%）	33.3 （28.4%）
合　計	117.4 （100.0%）	118.8 （100.0%）	118.6 （100.0%）	117.3 （100.0%）

※平成２２年(2010 年)は国勢調査の結果による。
※（　　）内の数値は構成比である。
※表示の単位未満は、四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しないことがある。

◆世帯数と平均世帯人員の推計

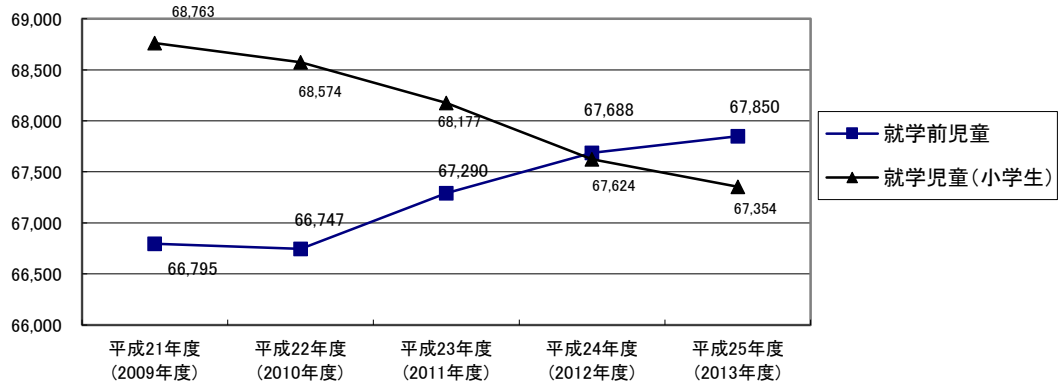


（第５次広島市基本計画）（単位：万世帯、人）

区分		平成 17 年（2005 年）	平成 22 年（2010 年）	平成 27 年（2015 年）	平成 32 年（2020 年）
一般世帯		48.7	50.4	51.3	51.8
	単独世帯	16.4	17.6	18.6	19.6
	夫婦のみ世帯	9.9	10.5	10.9	11.0
	その他の世帯	22.4	22.2	21.8	21.2
総人口を一般世帯数で除した場合の平均世帯人員		2.4	2.3	2.3	2.3

※平成１７年(2005 年)は国勢調査の結果による。また、各年の基準は 10 月 1 日である。
※表示の単位未満は、四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しないことがある。

◆就学前、就学児童数の推移

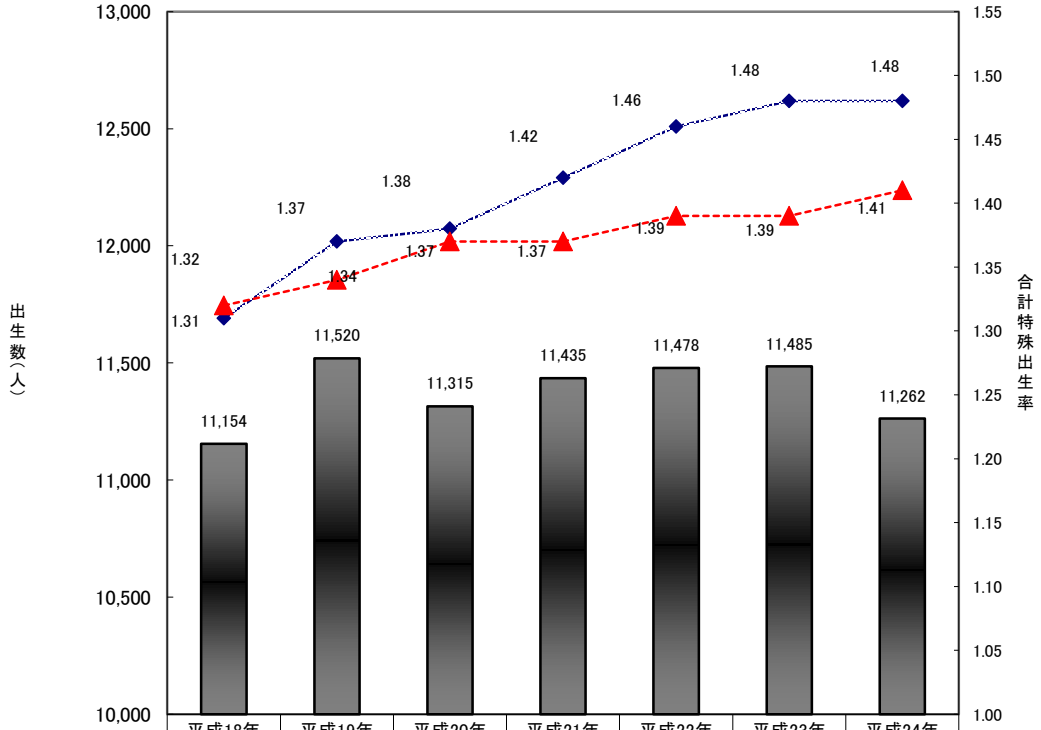


（広島市住民基本台帳）（単位：人）

区分	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）	平成 25 年度（2013 年度）
就学前児童	66,795	66,747	67,290	67,688	67,850
就学児童（小学生）	68,763	68,574	68,177	67,624	67,354

※各年度４月１日現在。外国人を除く。

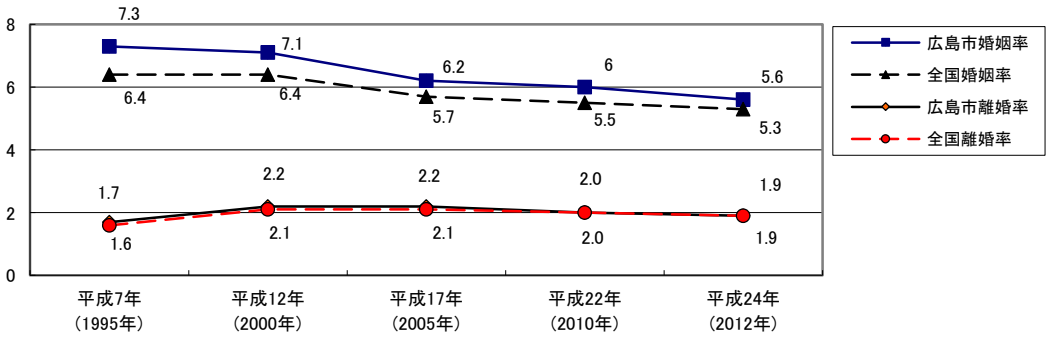
◆出生数・合計特殊出生率の推移



	平成18年（2006年）	平成19年（2007年）	平成20年（2008年）	平成21年（2009年）	平成22年（2010年）	平成23年（2011年）	平成24年（2012年）
出生数	11,154	11,520	11,315	11,435	11,478	11,485	11,262
合計特殊出生率(広島市)	1.31	1.37	1.38	1.42	1.46	1.48	1.48
合計特殊出生率(全国)	1.32	1.34	1.37	1.37	1.39	1.39	1.41

（人口動態統計）

◆婚姻率と離婚率の推移（人口千対）



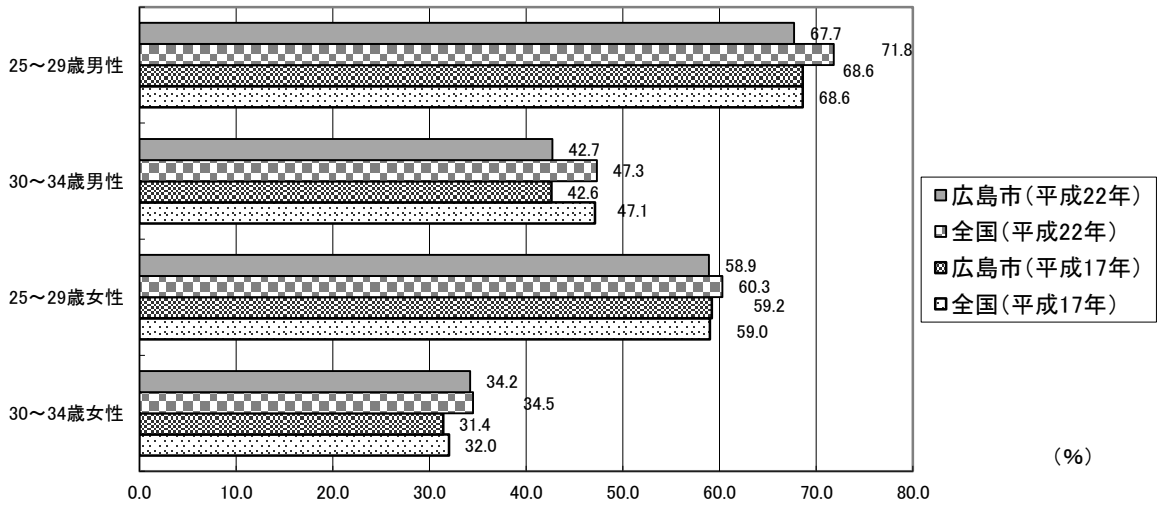
婚姻率（人口千対）　（人口動態統計）

区分	平成7年（1995年）	平成12年（2000年）	平成17年（2005年）	平成22年（2010年）	平成24年（2012年）
広島市	7.3	7.1	6.2	6.0	5.6
全　国	6.4	6.4	5.7	5.5	5.3

離婚率（人口千対）　（人口動態統計）

区分	平成7年（1995年）	平成12年（2000年）	平成17年（2005年）	平成22年（2010年）	平成24年（2012年）
広島市	1.7	2.2	2.2	2.0	1.9
全　国	1.6	2.1	2.1	2.0	1.9

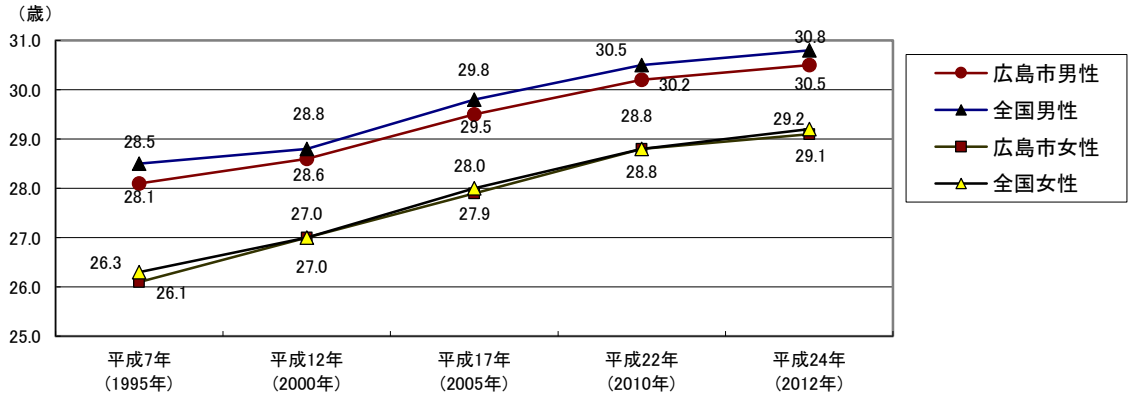
◆男女の未婚率



（国勢調査）（単位：％）

区分		男性		女性	
		25～29 歳	30～34 歳	25～29 歳	30～34 歳
平成 22 年（2010 年）	広島市	67.7	42.7	58.9	34.2
	全国	71.8	47.3	60.3	34.5
平成 17 年（2005 年）	広島市	68.6	42.6	59.2	31.4
	全国	71.4	47.1	59.0	32.0

◆初婚年齢の推移



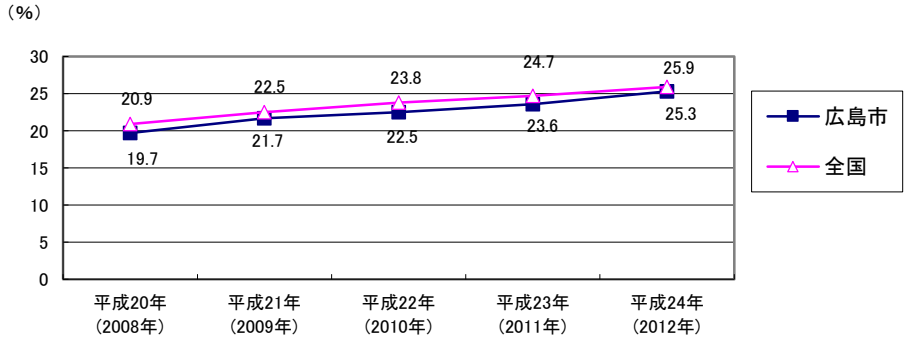
男性の初婚年齢　（人口動態統計）（単位：歳）

区分	平成 7 年（1995 年）	平成 12 年（2000 年）	平成 17 年（2005 年）	平成 22 年（2010 年）	平成 24 年（2012 年）
広島市	28.1	28.6	29.5	30.2	30.5
全　国	28.5	28.8	29.8	30.5	30.8

女性の初婚年齢　（人口動態統計）（単位：歳）

区分	平成 7 年（1995 年）	平成 12 年（2000 年）	平成 17 年（2005 年）	平成 22 年（2010 年）	平成 24 年（2012 年）
広島市	26.1	27.0	27.9	28.8	29.1
全　国	26.3	27.0	28.0	28.8	29.2

◆高齢出産率（注）の推移



（人口動態統計）（単位：%）

区分	平成 20 年 (2008 年)	平成 21 年 (2009 年)	平成 22 年 (2010 年)	平成 23 年 (2011 年)	平成 24 年 (2012 年)
広島市	19.7	21.7	22.5	23.6	25.3
全　国	20.9	22.5	23.8	24.7	25.9

注：３５歳以上の出産の率

◆低出生体重児（注）出生率の推移

（人口動態統計）（単位：%）

区分	平成 20 年 (2008 年)	平成 21 年 (2009 年)	平成 22 年 (2010 年)	平成 23 年 (2011 年)	平成 24 年 (2012 年)
広島市	9.1	10.0	9.3	10.3	9.4
全　国	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6

注：出生体重が２５００グラム未満の乳児

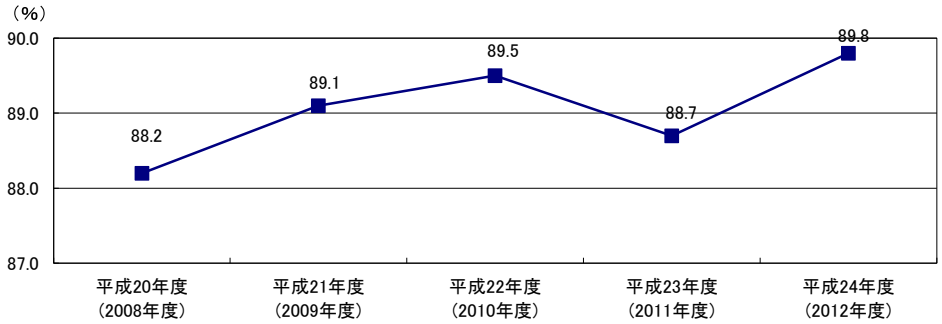
◆10 代の人工妊娠中絶率の推移（15～19 歳の女子人口千対）

（広島市こども未来局）

区分	平成 20 年度 (2008 年度)	平成 21 年度 (2009 年度)	平成 22 年度 (2010 年度)	平成 23 年度 (2011 年度)	平成 24 年度 (2012 年度)
広島市	7.8	8.6	9.0	6.8	6.2

(2)　子どもと親の健康づくり

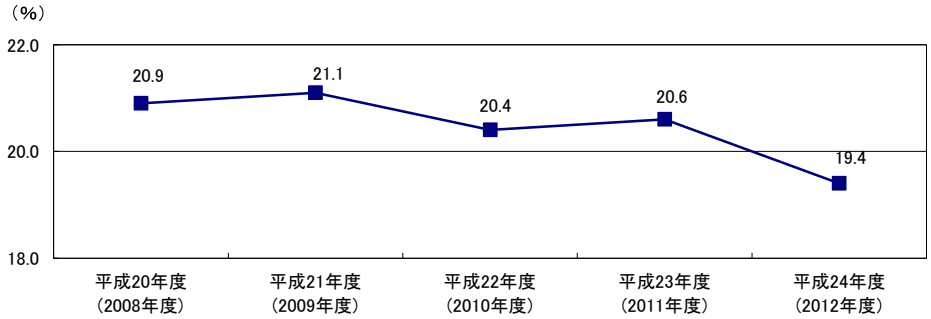
◆ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間があると回答した親の割合



（広島市こども未来局）（単位：%）

区分	平成 20 年度（2008 年度）	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）
広島市	88.2	89.1	89.2	88.7	89.8

◆子育てをしていていらいらすることが多いと回答した人の割合



（広島市こども未来局）（単位：%）

区分	平成 20 年度（2008 年度）	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）
広島市	20.9	21.1	20.4	20.6	19.4

◆子育てのことで不安に思ったり、悩んだりすることがあると回答した人の割合

（広島市こども未来局）（単位：%）

区分	平成 20 年度（2008 年度）	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）
広島市	46.1	47.5	47.4	47.2	46.5

◆乳幼児をもつ保護者の喫煙率

（広島市健康福祉局）（単位：％）

区分	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）
父親	36.0	38.2	36.4
母親	4.2	4.1	3.6

◆小・中学生の朝食摂取状況の割合

（広島市教育委員会）（単位：％）

区分	平成 22 年（2010 年）6 月		平成 23 年（2011 年）6 月		平成 24 年（2012 年）6 月	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
毎朝食べる	91.4	85.2	90.6	86.2	91.2	86.3
ほとんど食べる	5.8	9.5	6.5	8.8	6.2	8.8
あまり食べない	2.2	4.0	2.4	3.2	2.1	3.4
食べない	0.5	1.3	0.6	1.8	0.5	1.5

※市立の小学校５年生、中学校２年生を対象に調査したもの

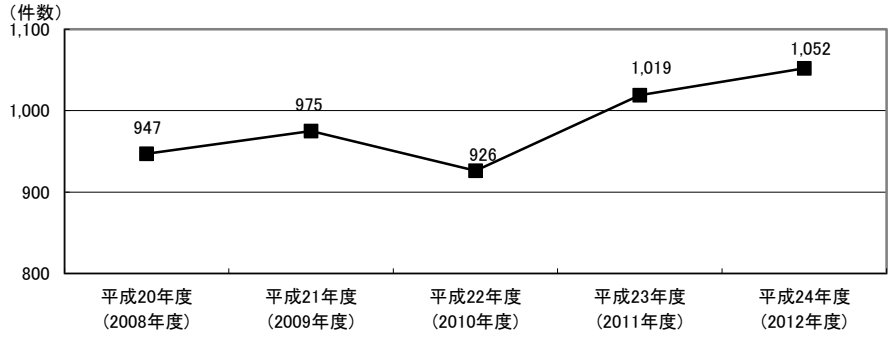
(3)　障害のある子ども

◆18 歳未満の障害児数

（「広島市障害者計画 2013-2017」）（単位：人）

区分	平成 19 年度（2007 年度）	平成 20 年度（2008 年度）	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）
広島市	2,862	2,905	2,991	3,125	3,259

◆発達障害にかかる新規相談件数



（広島市こども療育センター）（単位：件）

区分	平成 20 年度（2008 年度）	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）
広島市	947	975	926	1,019	1,052

※広島市こども療育センターにおいて相談を受けたもの

(4)　子どもの遊び場と居場所

◆留守家庭子ども会のクラス数、登録児童数

（広島市教育委員会）（単位：人）

区分	平成 20 年度 (2008 年度)	平成 21 年度 (2009 年度)	平成 22 年度 (2010 年度)	平成 23 年度 (2011 年度)	平成 24 年度 (2012 年度)
クラス数	147	152	156	159	163
登録児童数	6,381	6,413	6,261	6,113	6,080

(5)　児童虐待

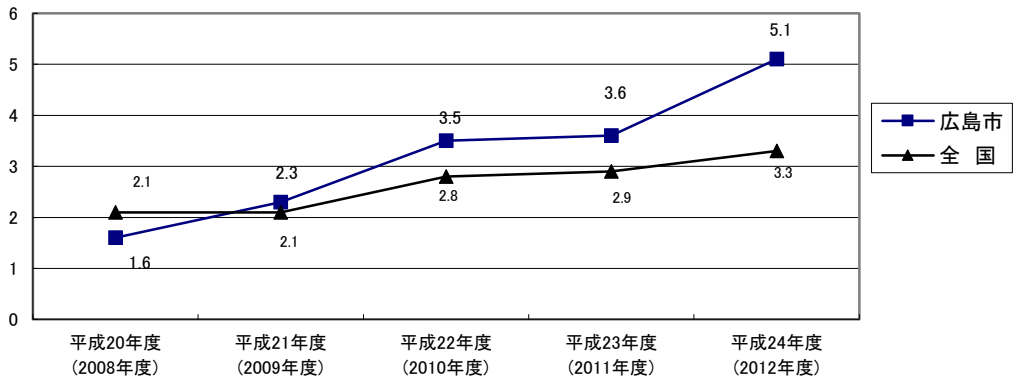
◆相談・通告件数

（広島市：相談･通告受理件数報告）
（全国：厚生労働省相談処理件数報告）（単位：件）

区分	平成 20 年度 (2008 年度)	平成 21 年度 (2009 年度)	平成 22 年度 (2010 年度)	平成 23 年度 (2011 年度)	平成 24 年度 (2012 年度)
広島市※1	330	475	724	740	1,043
全　国	42,664	44,211	56,384※2	59,919	66,807(速報値)

※1　広島市児童相談所で受理した相談・通告件数
※2　平成 22 年度の全国は、福島県を除く件数

◆１８歳未満人口に対する相談・通告件数の割合（人口千対）



（広島市：相談･通告受理件数報告）
（全国：厚生労働省相談処理件数報告）

区分	平成 20 年度 (2008 年度)	平成 21 年度 (2009 年度)	平成 22 年度 (2010 年度)	平成 23 年度 (2011 年度)	平成 24 年度 (2012 年度)
広島市	1.6	2.3	3.5	3.6	5.1
全　国	2.1	2.1	※ 2.8	2.9	3.3（速報値）

※平成 22 年度の全国は、福島県を含む全国の推計人口に対する割合

◆相談・通告のあった児童の年齢構成

（相談･通告受理件数報告）（単位：％）

区分	0～2 歳	3 歳～学齢前	小学生	中学生	高校生・その他
広島市	20.5	25.3	36.6	11.8	5.8

※広島市児童相談所において平成 24 年度に受理した相談・通告件数の年齢区分別の割合

(6) 社会的養護

◆児童養護施設在籍者数

（広島市こども未来局）（単位：人）

区分	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）	平成 25 年度（2013 年度）
広島市	315	316	311	289	274

※各年度４月１日現在

◆乳児院在籍者数

（広島市こども未来局）（単位：人）

区分	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）	平成 25 年度（2013 年度）
広島市	17	10	10	15	15

※各年度４月１日現在

◆里親委託児童数、登録里親数

（広島市こども未来局）（単位：人）

区分	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）	平成 25 年度（2013 年度）
委託児童数	17	23	29	31	30
登録里親数	37	37	40	49	52

※各年度４月１日現在

◆ファミリーホーム、自立援助ホーム在籍者数

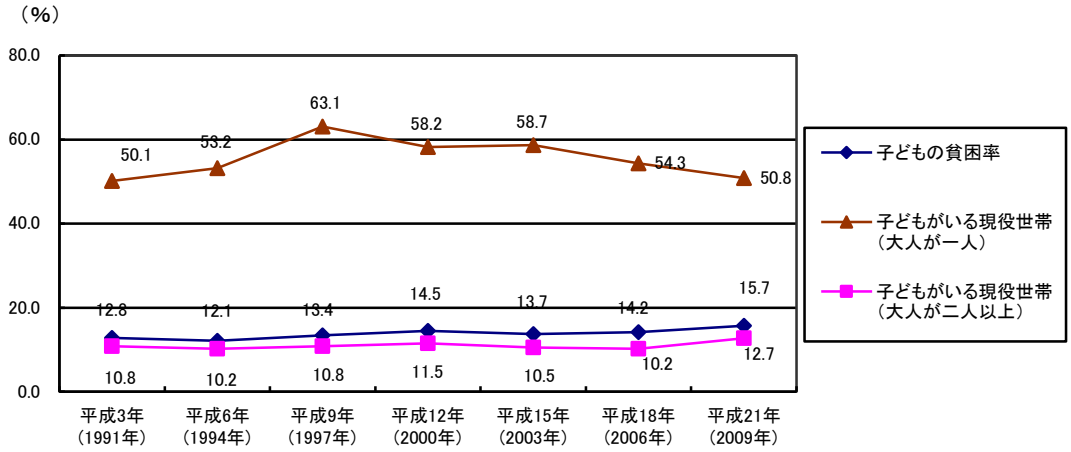
（広島市こども未来局）（単位：人）

区分	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）	平成 25 年度（2013 年度）
ファミリーホーム	0	0	0	0	5
自立援助ホーム	0	2	3	5	5

※各年度４月１日現在

(7)　子どもの貧困

◆貧困率の年次推移（全国）

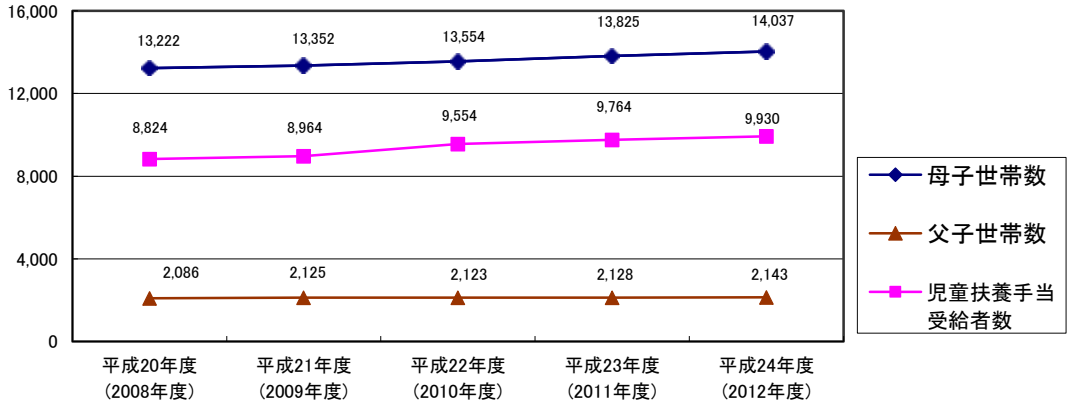


（厚生労働省「国民生活基礎調査」）（単位：%）

区分	平成 3 年 (1991 年)	平成 6 年 (1994 年)	平成 9 年 (1997 年)	平成 12 年 (2000 年)	平成 15 年 (2003 年)	平成 18 年 (2006 年)	平成 21 年 (2009 年)
子どもの貧困率	12.8	12.1	13.4	14.5	13.7	14.2	15.7
子どもがいる現役世帯（大人が一人）	50.1	53.2	63.1	58.2	58.7	54.3	50.8
子どもがいる現役世帯（大人が二人以上）	10.8	10.2	10.8	11.5	10.5	10.2	12.7

※「子どもがいる現役世帯」…世帯主が 18 歳以上 65 歳未満で子どもがいる世帯

◆母子・父子世帯数、児童扶養手当受給者数



（広島市こども未来局）（単位：世帯、人）

区分	平成 20 年度 (2008 年度)	平成 21 年度 (2009 年度)	平成 22 年度 (2010 年度)	平成 23 年度 (2011 年度)	平成 24 年度 (2012 年度)
母子世帯数	13,222	13,352	13,554	13,825	14,037
父子世帯数	2,086	2,125	2,123	2,128	2,143
児童扶養手当受給者数	8,824	8,964	9,554	9,764	9,930

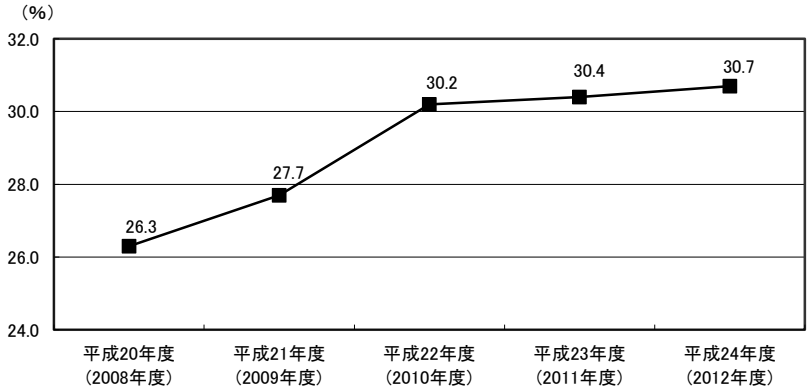
※母子・父子世帯とも、平成 12 年度市実態調査及び住民基本台帳からの推計値。各年度 3 月末日現在

◆母子・父子世帯の平均世帯人員、年間収入（全国）

（厚生労働省「全国母子世帯等調査」）（単位：人、万円）

区分	平成 17 年 (2006 年)	平成 22 年 (2011 年)
母子世帯平均世帯人員	3.30	3.42
父子世帯平均世帯人員	4.02	3.77
母子世帯平均収入（万円）	213	291
父子世帯平均収入（万円）	421	455

◆就学援助受給者数・受給率の推移



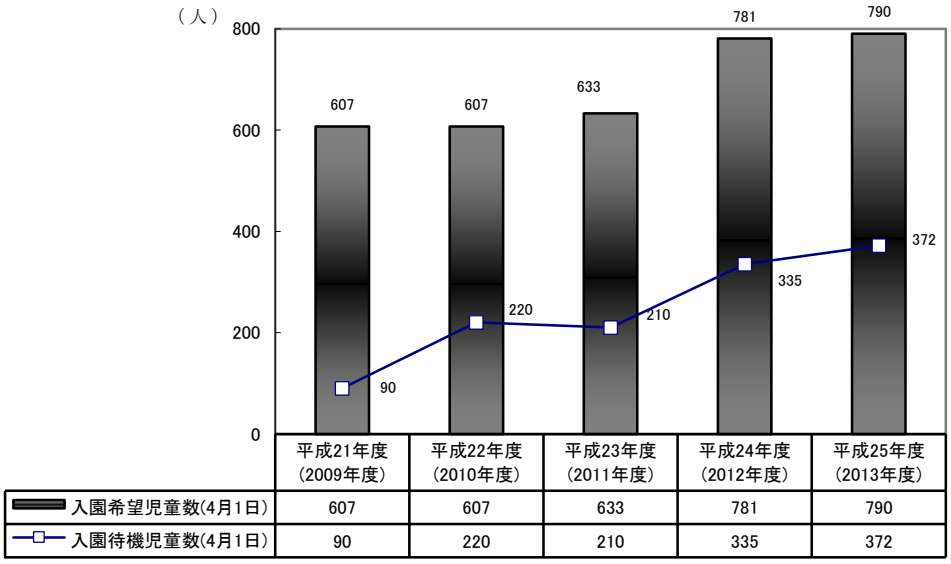
（広島市教育委員会）（単位：人、%）

区分	平成 20 年度 (2008 年度)	平成 21 年度 (2009 年度)	平成 22 年度 (2010 年度)	平成 23 年度 (2011 年度)	平成 24 年度 (2012 年度)
受給者数	25,293	26,647	28,883	29,081	29,245
受給率	26.3	27.7	30.2	30.4	30.7

※ 表中は、広島市立小・中学校に係る推移（本市の就学援助制度は、平成２２年度から国、県、私立小・中学校に拡大）

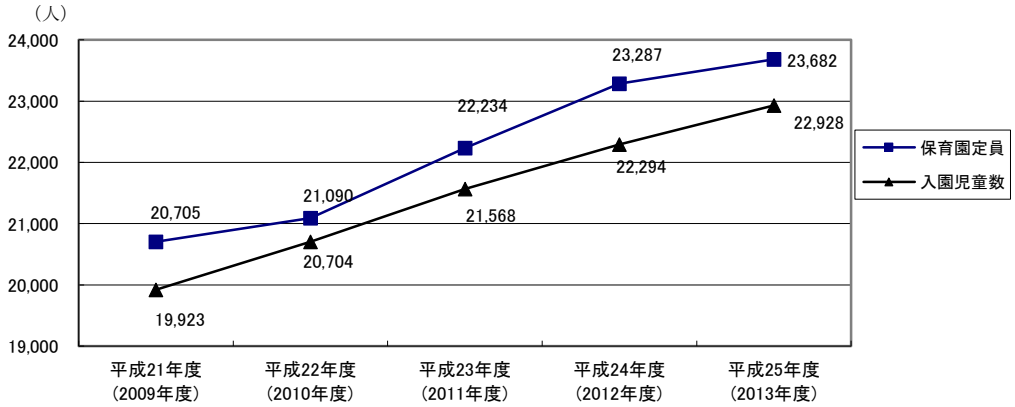
(8)　教育・保育施設

◆保育園入園希望児童数、入園待機児童数



（広島市こども未来局）

◆保育園定員及び入園児数

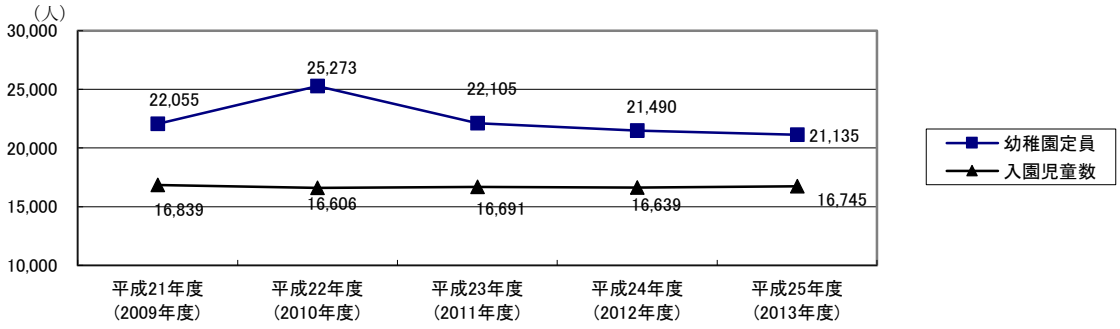


（広島市こども未来局）（単位：人）

区分	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）	平成 25 年度（2013 年度）
入園児童数	19,923	20,704	21,581	22,294	22,928
保育園定員	20,705	21,090	22,234	23,287	23,682

※各年度４月１日現在

◆幼稚園定員及び入園児数



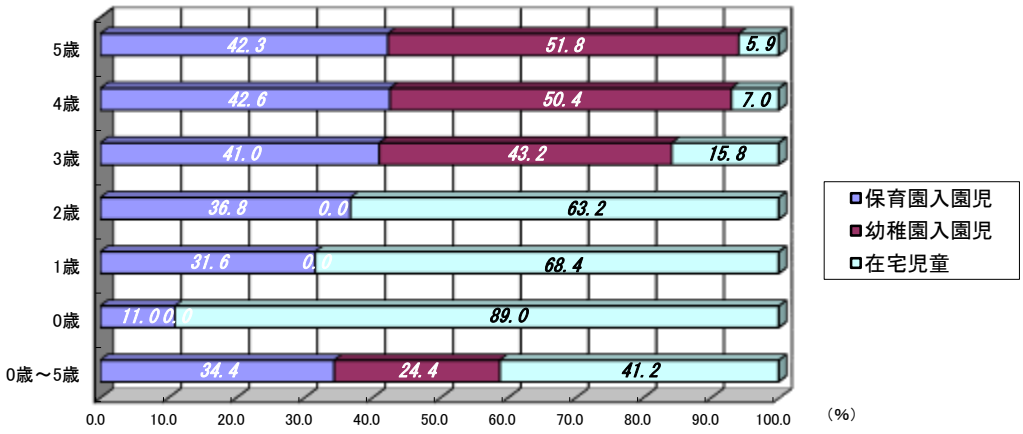
（広島県環境県民局）（単位：人）

区分	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）	平成 25 年度（2013 年度）
入園児童数	16,839	16,606	16,691	16,639	16,745
幼稚園定員	22,055	25,273	22,105	21,490	21,135

※各年度５月１日現在

◆保育園・幼稚園の入園状況

平成 25 年(2013 年)5 月 1 日現在



※広島市住民基本台帳（平成２５年５月１日現在）の年齢別人数に対する割合
在宅児童は、保育園、幼稚園入園児数を除いた人数の割合

(9)　多様な保育サービス

◆延長保育、一時預かり事業、病児・病後児保育、休日保育実施状況

（広島市こども未来局）

区分		平成 22 年度（2010 年度）	平成 25 年度（2013 年度）
延長保育	実施園数	109 園	131 園
	定員	3,742 人	4,333 人
一時預かり事業		46 園	67 園
病児・病後児保育		9 施設	10 施設
休日保育		3 園	4 園

※各年度４月１日現在

(10)　子育て家庭に対する養育支援

◆子育て短期支援事業利用延べ日数

（広島市こども未来局）（単位：日）

区分	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）
２歳未満の児童	148	440	149
２歳以上の児童	355	541	796
母子の緊急一時保護	6	27	85

◆ファミリーサポートセンター事業における会員登録数、活動件数

（広島市こども未来局）（単位：人、件）

区分	平成 20 年度（2008 年度）	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）
依頼会員数	1,164	1,499	1,868	2,136	2,504
提供会員数	468	494	522	527	547
両方会員	125	134	148	138	134
活動件数	9,783	10,170	11,545	12,148	11,877

◆常設型オープンスペースの参加者数

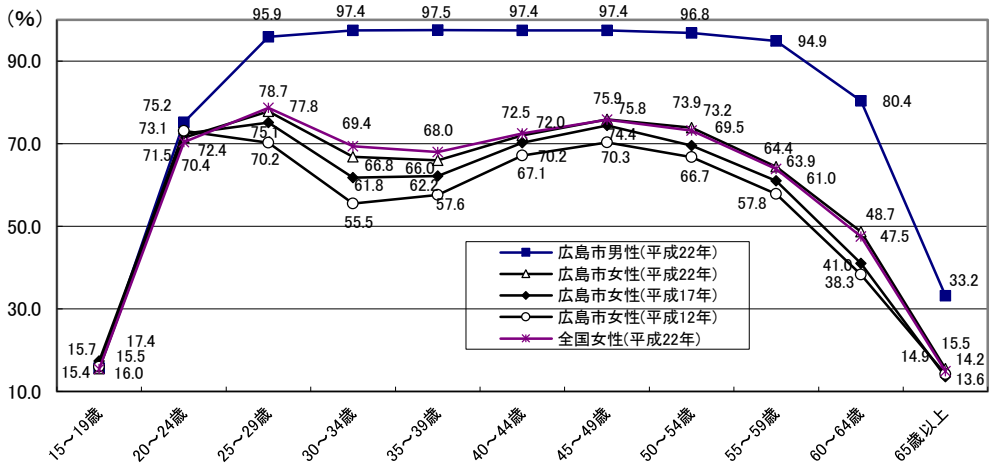
（広島市こども未来局）

区分	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）
設置数	8	8	10
大人（人）	59,324	61,952	68,535
子ども（人）	64,791	69,015	77,736

※平成 24 年度は民間の団体が運営する公募型常設オープンスペース（10 月 1 日開設）を含む。

(11)　就労

◆年齢階層別の労働力率

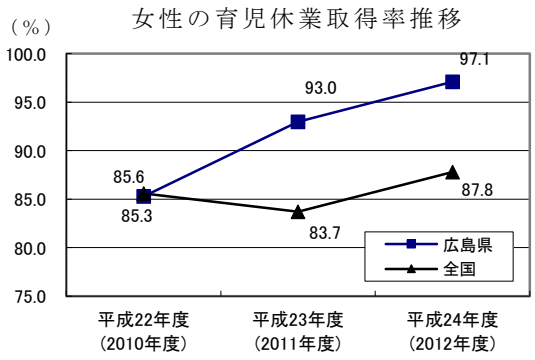


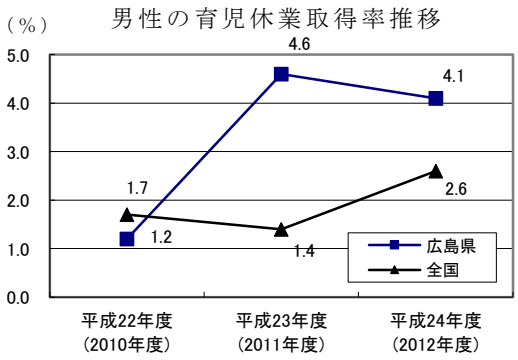
（国勢調査）（単位：％）

区分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
広島市男性(平成22年)(2010年)	15.7	75.2	95.9	97.4	97.5	97.4	97.4	96.8	94.9	80.4	33.2
広島市女性(平成22年)(2010年)	15.5	71.5	77.8	66.8	66.0	72.0	75.9	73.9	64.4	48.7	15.5
広島市女性(平成17年)(2005年)	17.4	72.4	75.1	61.8	62.2	70.2	74.4	69.5	61.0	41.0	13.6
広島市女性(平成12年)(2000年)	16.0	73.1	70.2	55.5	57.6	67.1	70.3	66.7	57.8	38.3	14.2
全国女性(平成22年)(2010年)	15.4	70.4	78.7	69.4	68.0	72.5	75.8	73.2	63.9	47.5	14.9

労働力率（％）＝「労働力人口」÷「15歳以上人口（労働力状態不詳を除く）」×100

◆育児休業取得率





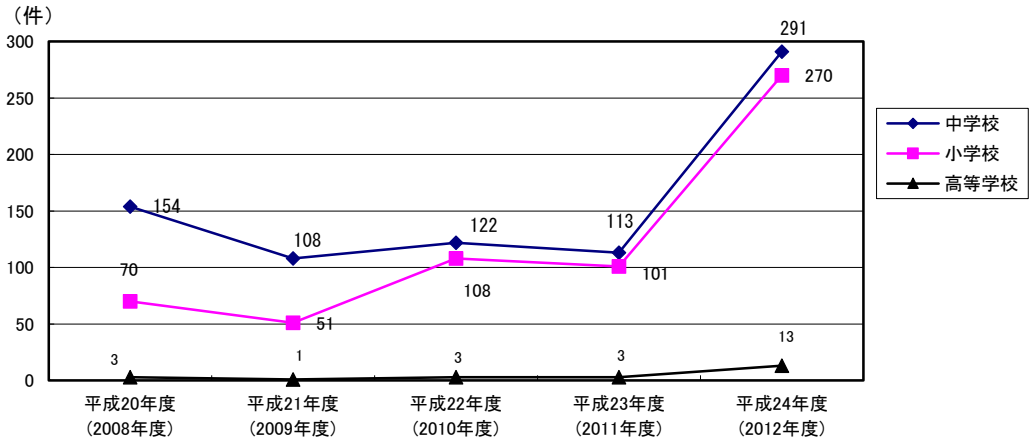
（広島県商工労働局）（単位：％）

区分		平成22年度(2010年度)	平成23年度(2011年度)	平成24年度(2012年度)
女性	広島県	85.3	93.0	97.1
	全国	85.6	83.7	87.8
男性	広島県	1.2	4.6	4.1
	全国	1.7	1.4	2.6

※広島県内の本所事業所の事業主を対象に調査したもの（「広島県職場環境実態調査」）

(12)　いじめ、不登校、非行等

◆いじめ認知件数の推移

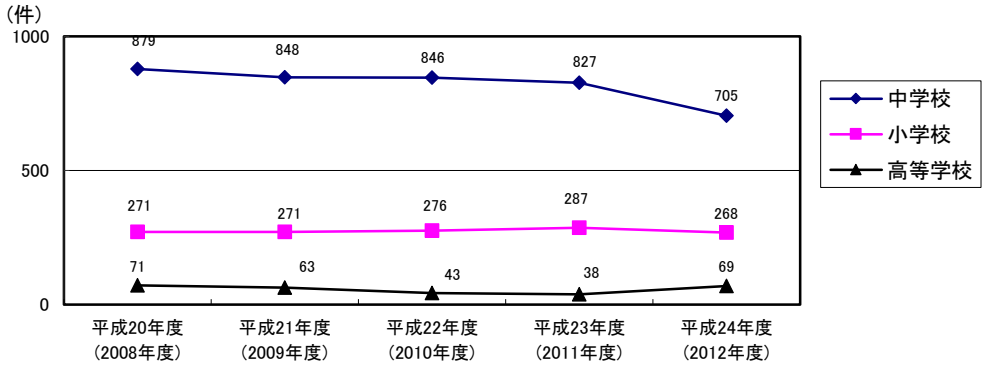


（広島市教育委員会）（単位：件）

区分	平成 20 年度（2008 年度）	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）
小学校	70	51	108	101	270
中学校	154	108	122	113	291
高等学校	3	1	3	3	13
合　計	227	160	233	217	574

※市立の小学校、中学校、高等学校を対象に調査したもの

◆不登校児童生徒数の推移

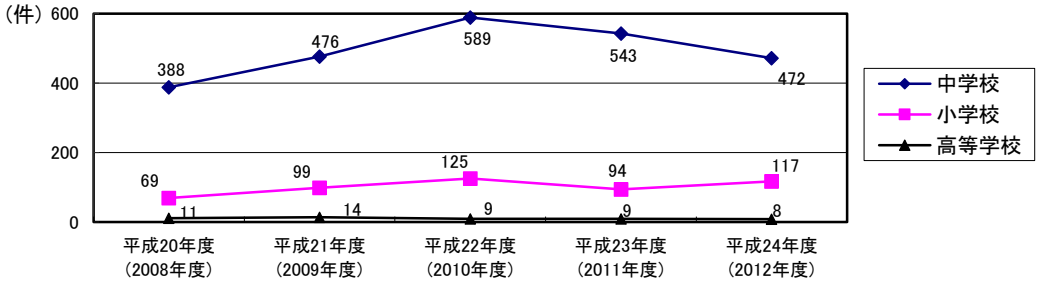


（広島市教育委員会）（単位：件）

区分	平成 20 年度（2008 年度）	平成 21 年度（2009 年度）	平成 22 年度（2010 年度）	平成 23 年度（2011 年度）	平成 24 年度（2012 年度）
小学校	271	271	276	287	268
中学校	879	848	846	827	705
高等学校	71	63	43	38	69
合　計	1,221	1,182	1,165	1,152	1,042

※市立の小学校、中学校、高等学校を対象に調査したもの

◆暴力行為発生数の推移



（広島市教育委員会）（単位：件）

区分	平成 20 年度 (2008 年度)	平成 21 年度 (2009 年度)	平成 22 年度 (2010 年度)	平成 23 年度 (2011 年度)	平成 24 年度 (2012 年度)
小学校	69	99	125	94	117
中学校	388	476	589	543	472
高等学校	11	14	9	9	8
合　計	468	589	723	646	597

※市立の小学校、中学校、高等学校を対象に調査したもの

◆ひきこもり状態の児童生徒数

（広島市教育委員会）（単位：人）

区分	平成 22 年度 (2010 年度)	平成 23 年度 (2011 年度)	平成 24 年度 (2012 年度)
小学校	３	１	１
中学校	１０	１１	１０
計	１３	１２	１１

※市立の小学校、中学校、高等学校を対象に調査したもの。各年５月末日現在で、１２０日以上継続して学校を欠席している児童生徒で、一日中、家に引きこもっている児童生徒。ただし、小学校１年生及び中学校１年生については、「４月・５月は全休で、一日中、家にひきこもっている児童生徒」とする。

(13)　安全・安心なまちづくり

◆不審者情報の集計

（広島市教育委員会）（単位：件）

区分	平成 22 年度 (2010 年度)	平成 23 年度 (2011 年度)	平成 24 年度 (2012 年度)
広島市	302	275	323

※市立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校から報告のあったもの

◆交通事故発生状況

（広島市道路交通局）（単位：件）

区分	平成 22 年度 (2010 年度)	平成 23 年度 (2011 年度)	平成 24 年度 (2012 年度)
就学前児童	5	2	1
小学生	19	14	18
中学生	9	6	4
高校生	46	45	40
計	79	67	63

※市域で発生した事故件数